



# 第1回 日本基礎理学療法学会学術集会 **合同学会**



# 日本基礎理学療法学会 第4回学術大会 **合同学会**

【会期】2014年**11月15日**(土) 12:00 (開場) ～**16日**(日) 16:00

【会場】名古屋学院大学 (名古屋キャンパス白鳥学舎)

【学術集会長】河上 敬介 名古屋大学大学院医学系研究科

【学術大会長】前島 洋 北海道大学大学院保健科学研究院

【メインテーマ】

## 基礎理学療法学 - 理学療法と科学のインテグレーション -

【プログラム】

### ●学術集会長基調講演

「基礎理学療法学 - 理学療法と科学のインテグレーション -」

### ●特別講演

「筋萎縮に対する運動・栄養介入：基礎研究の最新エビデンスと現場での応用」

### ●シンポジウム

「予防の理学療法－運動による脳機能の変化と障害予防－」

### ●男女共同参画シンポジウム

「理学療法士女性研究者の現状と今後の発展 - 多様なロールモデル -」

### ●ミニシンポジウム－研究最前線－

- 1 「高齢者の筋機能を科学する」
- 2 「運動イメージの効果とその理学療法への応用」
- 3 「足部の解剖学とバイオメカニクスのインテグレーション－理学療法の再考」
- 4 「理学療法評価学－臨床研究と基礎研究のインテグレーション」  
～疾患特異的評価指標の改定の背景にある基礎研究～

### ●一般演題 口述発表、ポスター発表

#### 事務局



第1回 日本基礎理学療法学会学術集会事務局  
縣 信秀 (常葉大学保健医療学部理学療法学科)  
E-mail : jimu@jpta-jptf-congress.jp



日本基礎理学療法学会 第4回学術大会事務局  
山口智史 (慶應義塾大学リハビリテーション医学教室)  
E-mail : jptf2014-gakkai@umin.ac.jp

※ 詳細は裏面をご覧ください。

・・・合同学会プログラム概要・・・

研究と臨床、様々な現場で基礎理学療法学領域に携わっておられる皆様に興味を持っていただけるプログラム構成にしました。是非ご参加ください。

●学術集会長基調講演

司会：前島 洋(北海道大学大学院保健科学研究院)

基礎理学療法学-理学療法と科学のインテグレーション-

河上敬介(名古屋大学大学院医学系研究科)

●特別講演

司会：河上敬介(名古屋大学大学院医学系研究科)

筋萎縮に対する運動・栄養介入：基礎研究の最新エビデンスと現場での応用

藤田 聡(立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科)

●シンポジウム

「予防の理学療法-運動による脳機能の変化と障害予防-」

司会：前島 洋(北海道大学大学院保健科学研究院)

予防的運動療法-その可能性と展開-

前島 洋(北海道大学大学院保健科学研究院)

脳内糖代謝の運動適応：認知予備能を高めるための新たな標的

松井 崇(新潟医療福祉大学 健康科学部、日本学術振興会特別研究員)

認知症予防のための運動療法

島田裕之(国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター)

運動介入としてのデュアルタスクの可能性

牧迫飛雄馬(国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター)

●男女共同参画企画シンポジウム

「理学療法士女性研究者の現状と今後の発展-多様なロールモデル-」

司会：李佐知子(名古屋大学大学院医学系研究科), 肥田朋子(名古屋学院大学リハビリテーション学部)

女性を取り巻く現状-キャリア形成を目指して-

李佐知子(名古屋大学大学院医学系研究科)

幹細胞を利用した骨格筋疾患治療

竹中菜々(京都大学 iPS 細胞研究所, JSPS 特別研究員)

中枢神経系の恒常性を回復させる分子・細胞メカニズム

村松里衣子(大阪大学大学院医学系研究科, JST さきがけ)

●ミニシンポジウム-研究最前線-

ミニシンポジウム1 「高齢者の筋機能を科学する」

司会 市橋則明(京都大学大学院医学研究科)

超音波診断装置を用いたサルコペニア研究から考える高齢者の筋力トレーニング  
加齢に伴う筋の同時収縮機構の変化と運動制御

池添冬芽(京都大学大学院医学研究科)

永井宏達(兵庫医療大学リハビリテーション学部)

ミニシンポジウム2 「運動イメージの効果とその理学療法への応用」

司会：鈴木俊明(関西医療大学大学院保健医療学研究科), 大西秀明(新潟医療福祉大学大学院医療福祉研究科)

運動イメージにおける脳機能

金子文成(札幌医科大学大学院保健医療学研究科)

運動イメージにおける脳機能-BMIを用いた研究-

菅田陽怜(大阪大学大学院医学系研究科)

運動イメージにおける脊髄神経機能

鈴木俊明(関西医療大学大学院保健医療学研究科)

ミニシンポジウム3 「足部の解剖学とバイオメカニクスのインテグレーション-理学療法の再考」

司会：荒川高光(神戸大学大学院保健学研究科), 畠中泰彦(鈴鹿医療科学大学保健衛生学部)

前足部横アーチの kinematics 解析による理学療法の再考

工藤慎太郎(森ノ宮医療大学保健医療学部)

足部内在筋群の支配神経の解析と筋束の3Dデジタル化

荒川高光(神戸大学大学院保健学研究科)

アキレス腱の解剖学的特徴と理学療法への応用

江玉睦明(新潟医療福祉大学医療技術学部)

ミニシンポジウム4 「理学療法評価学-臨床研究と基礎研究のインテグレーション」

～疾患特異的評価指標の改定の背景にある基礎研究～

司会 中山恭秀(東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科), 藤澤宏幸(東北文化学園大学大学院健康社会システム研究科)

UPDRS と MDS-UPDRS

中江秀幸(東北福祉大学健康科学部)

NIHSS と modified NIHSS

北地 雄(健貢会総合東京病院リハビリテーション科)

●一般演題

口述発表、ポスター発表

※演題登録等詳細はホームページをご覧ください。 <http://jpta-jptf-congress.jp/>

